

ゆとり世代の叱り方・教え方Q&A(第9回)

「上司に対してタメ口をきく」どうすればいい？

2016.12.14

ゆとり世代の叱り方・教え方を具体的なケースで学ぶ連載の第9回。上司に対してタメ口をきくなど、言葉遣いがなっていない場合の対処法です。

Q なぜか上司の私に対してタメ口をききます。何度か叱って、仕事では敬語が使えるようになったのですが、メールやSNSでのやり取りになると、途端にタメ口に戻ってしまいます。

A 目上の人との会話経験が少ないのが原因です。先輩・後輩の関係での言葉遣いを、1つひとつ教えていきましょう。

【対処法のポイント】

ゆとり世代は悪気のないフレンドリー感覚の言葉をよく使います。その代表格は、例えば私が研修中に「君はどんな仕事をやってるの？」と聞いた時、「俺っすか？」と答える、この言葉です。

目上の人とあまり喋ったことがないのが原因の1つです。本人にはまったく悪気がなく、丁寧に話しているつもりようです。しかし、聞いているこちらの坎に障る言葉です。ゆとり世代の緊張を何らかの方法でほぐしてやると、途端にタメ口になるという特徴もあります。例えば相手が気を緩めて話しかけてくると、彼らゆとり世代も大きく気が緩むようです。

上司世代であれば、どんな席でも、お酒が入っていても、基本、目上の人に対して敬語を崩すことはないでしょう。しかし、ゆとり世代は業務上の会話からプライベートな話のように、会話の内容が切り替わると急にタメ口になったり、妙になれなれしくなったりする傾向があります。仕事での敬語は使えるのですが、先輩に対しての敬語が使えないのです。

学生時代から、上下関係が緩んでいる… 続きを読む